

であり、そのような地域の小中学校は緊急避難場所として重要な役割を期待されている。この場合、どうすれば緊急避難できるのか、実戦に即した事前訓練が必要である。また、緊急避難場所としての学校を、他からの救援態勢が整うまでの約1週間程度、混乱なく運営してゆくためにも、事前準備は必要であろう。学校が緊急避難場所となった場合、必然的に学校の教職員は児童・生徒のほか地域の避難者を誘導し、世話をする役割を担うことになる。また、地形が複雑な三陸リアス海岸の場合には、津波浸水高が非常に大きくなる地域が局部的に現れるかも知れず、学校への避難が必ずしも安全とは限らない。学校の教職員には、学内に留まるべきか、それとも学外に避難するべきかという重要な決断を迫られることになり、将来的にはそのための教育支援が必要になるものと考えられる。従って当面の津波対策としては、避難場所について検討を行う時間的余裕はないことから、無駄になることを恐れず、安全側の避難場所を選択する以外に方法はないものと考えられる。このような場合には、近くの高台（できれば退路を断たれる心配のない高台）に向かって速やかな避難行動を考えなければならない。的確な避難行動のためには、この場合にも綿密な事前計画が必要であり、避難路は事前に準備しておき、なおかつ何度も実地訓練を重ねておく必要がある。

6. おわりに（謝辞に代えて）

以上のように本報では、東日本大震災におけるいくつかの小中学校の津波災害と避難行動の状況について、この1年間に見聞してきた内容をまとめさせて頂いた。以前に漠然と被災地を訪ねていた時には気が付かなかったが、それぞれの地域において、災害時に学校が果たす役割がいかに大きなものであるか思い知らされたところである。このような貴重な機会を与えてくださった宮城教育大学教育復興支援センターの多くのご関係各位に、まずもって感謝申し上げたい。調査に訪れたそれぞれの地域では、被災者やボランティア、学校の教職員の方々に親切に応対して戴いた。さらに、情報不足の点については、既往文献やインターネットによって貴重な資料を得ることができ、本報の中にも一部を引用させて頂いた。これらのご関係各位に対しても深甚なる謝意を表する次第である。最後に、東日本大震災で犠牲になられた方々のご冥福と、被災された方々の一日も早い復興をお祈りしつつ、本報告を閉じさせて頂きたい。

参考文献

- [1] 吉村 昭：海の壁 三陸沿岸大津波、中公新書、1970.7.25.
- [2] 濑尾和大：社会地震学へようこそ <http://sismosocial.web.fc2.com/>
- [3] 田端健人：学校を災害が襲うとき 教師たちの3.11、春秋社、2012.10.25.
- [4] 小金澤孝昭：防災教育・復興教育の視点～仙台広域圏を事例にして～、宮城教育大学教育復興支援センター紀要 第1巻、pp.9-20、2013.3.
- [5] 佐藤 健（編集代表）：東日本大震災における学校等の被害と対応に関するヒアリング調査記録集（増補第三版）、日本安全教育学会ほか、2013.3.
- [6] 気象庁気象研究所：「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の断層すべり分布の推定—近地強震波形を用いた解析—、2011.4.26. 更新
- [7] 柴山知也：3.11津波で何が起きたか 被害調査と減災戦略、早稲田大学ブックレット、2011.12.25.
- [8] 飯沼勇義：仙台平野の歴史津波、宝文堂、1995.9.30.
- [9] 朝日新聞、2011.5.8.
- [10] 東日本大震災復興支援地図、昭文社、2011.7.
- [11] 原口 強・岩松 晉：東日本大震災 津波詳細地図 上巻、古今書院、2011.10.17.
- [12] 仙台市：東日本大震災 仙台市震災記録誌～発災から1年間の活動記録～、2013.3.

- [13] NHK スペシャル取材班：巨大津波 その時ひとはどう動いたか，岩波書店，2013.3.28.
- [14] 佐伯一麦：震災と言葉，岩波ブックレット No.849，2012.9.5.
- [15] 小齊誠進：“その時、闇上は” 平成 23 年 3 月 11 日 東日本大震災，2011.8.15.
- [16] 池上正樹：ふたたび、ここから 東日本大震災・石巻の人たちの 50 日間，ボプラ社，2011.6.6.
- [17] 片田敏孝：人が死なない防災，集英社新書，2012.3.21.
- [18] 山下文男：津波でんでんこ 近代日本の津波史，新日本出版社，2008.1.25.
- [19] 株防災地理調査：東北地方太平洋沖地震 <http://gpi-net.jp/daisinsai/unosumai.html>
- [20] 釜石市鵜住居地区防災センターにおける東日本大震災津波被災調査委員会：釜石市鵜住居地区防災センターにおける東日本大震災津波被災調査中間報告書，2013.8.
- [21] 三浦英之：南三陸日記，朝日新聞出版，2012.3.30.
- [22] 池上正樹・加藤順子：あのとき、大川小学校で何が起きたのか，青志社，2012.11.11.
- [23] 加藤順子：大津波の惨事「大川小学校」～揺らぐ“眞実”～ <http://diamond.jp/articles/-/46272>
- [24] (株) 社会安全研究所：大川小学校事故検証委員会 <http://www.e-riss.co.jp/oic/>
- [25] 宮城県総務部危機対策課：宮城県第三次被害想定調査 浸水域予測図 574163-4
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kikitaisaku/ks-sanzihigai-sinsuiyosokumap-top.html>